



【令和4年度要求額 256百万円（275百万円）】

「都市鉱山」と呼ばれる我が国の資源の有効利用の最大化と施策展開の効率化を図ります。

1. 事業目的

各種リサイクル制度（家電・建設・自動車・小型家電等）の特性を活かしつつ、横断的に効率化・高付加価値化できる部分は共通の取組を進めることにより、「都市鉱山」と呼ばれる我が国の資源の有効利用の最大化と施策展開の効率化を図る。

2. 事業内容

I. 各種リサイクル制度の特性を活かした取組

- ・家電／小電等回収率向上に向けた自治体／小売／建設現場における回収量最大化とルート開拓
- ・違法な廃棄物回収業者対策
- ・建設・解体工事からの廃プラに係る実態調査等
- ・自動車3Rの推進・質の向上／電動化・車の使い方の変革への対応等
- ・太陽光発電設備のリサイクルシステム構築に向けた対応

II. リサイクルプロセスの横断的高度化・効率化

- ・横断的リサイクルの効率化に向けて取り組むべき素材の調査
- ・紙おむつリサイクルの普及方策の検討

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 平成19年度～令和7年度（予定）

4. 事業イメージ

